

北神運輸の SDGs への取り組み

持続可能な開発目標



エス・ディー・ジーズ S D G s とは

持続可能な開発目標（SDGs : Sustainable Development Goals）とは、2001年に策定された[ミレニアム開発目標（MDGs）](#)の後継として、2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための 2030 アジェンダ」に記載された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを誓っています。SDGsは発展途上国のみならず、先進国自身が取り組むユニバーサル（普遍的）なものであり、日本としても積極的に取り組んでいます

北神運輸は、持続可能な社会の発展および自社の持続的成長の観点から、優先的に取り組むべき課題を特定し、推進してまいります。

運行関連



取り組み

- ・安全運転の徹底による交通事故の撲滅
- ・デジタルタコグラフの導入による適切な労務管理、安全運転指導
- ・Gマーク（安全優良事業所認定制度）の認証取得

労働環境



取り組み

- ・運転者適性診断の受講
- ・年間3回 全体会議・安全運転研修を実施、外部講師を招いて受講

経営



取り組み

- ・ 自社スタンドの活用
- ・ トラック協会の助成制度等を活用
- ・ タイヤの空気圧など適切な整備点検の徹底による CO2 削減